

例会報告 Rotary



ロータリーは世界の扉を開く

第2632回例会 令和2年12月11日
お祝い、年次総会、クラブ研修

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 会長 塚 和信
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 幹事 下屋 勝比古
- 大垣共立銀行高山支店 4F
- 会報委員長 榎坂 純一

<会長の時間>

この会場で、例会を行うのは1カ月ぶりです。しかし、この間に今年度の2大事業を行いました。

一つは、11月21日に創立55周年記念式典を行いました。式典・コンサート・祝賀会どれもすばらしく、皆様方からお褒めの言葉を頂き、会長冥利に尽きます。米澤実行委員長をはじめ委員の皆様本当にご苦労様でした。何と言っても、市内での新型コロナウイルス感染症患者が出る前に開催出来たことに、安堵しました。



二つ目は、先週12月5日に行いました「ハンドボール講習体験会」です。早朝よりお手伝いいただきました皆様、有難うございました。会場に入るすべての大人の方には、1週間検温し体調管理をしていただくなど、新型コロナウイルス感染症対策を万全に行っていました。当日は37人の小学生に参加していただき、ブラックブルズの選手の皆さんによる指導の下、楽しそうにドリブルやシュートしている姿を見て、やってよかったなと思いました。早速、高山ミニハンドボールに入会した子供が数人いたようです。その後の例会で、ブラックブルズキャプテンの丸山さんの卓話の中で「今年は、無観客試合でいつもと違う雰囲気の中で、思うように試合ができませんでした。改めて、皆さんの応援により力をもらっていることが分かりました。今日、子供たちと触れ合うことにより力をもらい、後半の試合を頑張りたいと思います。」と話されました。私たちの意図しないところで、ブラックブルズさんの応援となったようです。前半はよくない成績ですが、これを契機に後半は勝ち星を重ねていただきたいと思います。

この事業は、今年度のメイン事業であり、ロータリー財団地区補助金を使っております。岐阜新聞には創立55周年記念事業として書かれていましたが、それでもよいかもれません。1万ドル、105万円が振り込まれておりまして、クラブ拠出金15万円で総額120万円の予算です。一番大きな支出は、ハンドボール中学生選抜チームへ贈呈した、ユニホーム36着分の約54万円です。贈呈式まで行ったのですが、そのことを記事にさせていただいたのは、市民時報さんだけでした。この活動が、地域のハンドボール普及に貢献し、子供たちの中から、日本を代表する選手が出てくることを期待します。最後になりましたが、実行委員長の下屋幹事には、ブラックブルズと高山ハンドボール協会との打ち合わせや、新型コロナウイルス感染症の影響で、ブラックブルズの試合観戦が出来なくなるなど変更がある中、一人で対応していただき本当にご苦労様でした。この後、報告書の作成もよろしくお祈りします。

<出席報告>

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
30名	-	30名	37名	81.08%

<幹事報告>

◎ガバナーより

- ・2023-2024年度ガバナー (ガバナ・ミニ・デジゲネット) 候補の推薦について
推薦締切日 2021年1月31日
提出先 地区ガバナー事務所「地区指名委員会」
- ・職業奉仕セミナー中止のお詫び
- ・缶バッジ装着のお願い

◎松倉中学校より

- ・職業講話のお礼

◎直前ガバナーより

- ・地区記録誌

◎RI日本事務局より

- ・2021年台北国際大会のご案内

◎一財団法人比国育英会バギオ基金より

- ・基金へのご寄付のお願い

<例会変更>

- 美濃加茂 … 12月25日(金)は、定款により休会
1月1日(金)は、元旦・休日により休会
1月8日(金)は、新年例会のため
18:30~ シティホテル美濃加茂 に 変更
1月29日(金)は、定款により休会
可 児 … 1月7日(木)は、定款により休会
1月14日(木)は、新年例会のため 12:30~
グリーンキャメロット リバーサイド に 変更

<受贈誌>

高山RC(会報)、美濃加茂RC(会報)、(財)比国育英会バギオ基金(2019年度事業報告書)、(社)高山市文化協会(高山メセナメイト会報No72)、岐阜県環境生活部人権施策推進課長(人権だよりNo83)、東日観光(株)(2021年国際ロータリー年次大会参加旅行募集案内)

<お祝い>

◎会員誕生日 (写真左より)

- 向井 公規
12.21
- 新井 典仁
12.1
- 榎坂 純一
12.17

